

水晶の日の世界同時瞑想について、知らない方に、
2006年1月3日に、送ったメールを転載します。



惑星芸術ネットワーク、PANは、
文明をテレパシーで精神圏の種を調整するものです。



「この組織は、生物精神圏的なものであって、惑星です。
なぜなら、人間という生命体は惑星的生命体として自己実現されるからです。
「芸術」です。日常生活での、現実と活動は、芸術として定義されるからです。
そして、これは「ネットワーク」です。
生物圏は、テレパシーのネットワークによって結びつけられます。
今後は、惑星芸術ネットワークが、文明をテレパシーで精神圏の種を調整するもの

として機能する人間の四次元的社会組織として置き換えていきます。」
(「時間とテクノスフィア」p39-40)

13日ごと、水晶の日ごとに、人が集い、ミーティングが行われ、
そこから、13の月の暦に替える平和運動を中心に、さまざまな平和と環境問題
につい
ての解決の提案が生まれてくることを期待できると思います。

ホゼとステファニーから、成田空港で、コズミック・ダイアリーのグループで、
PAN Cosmic Diary をつくって欲しいという具体的な提案がありました。
それに対して、メールで、
Cosmic Order を知り、Cosmic Consious に至り、Cosmic Civilization を
もたら
す、という意味で、新しい意味をこめたいと思い、
Cosmic PAN ・ ・ ・ ・ という名前であれば、と提案し、了解を得ました。

すでに、全国で14のCOSMIC PAN が準備されています。

新年の水晶の日から、集いが始まります。

1月10日、共振の月の1日、黄色い水晶の人の日、アメリカでは、
ちょうど、KIN 11 ホゼ・アグエイアスのツオルキン・バースデーのときに、
最初のミーティングを持ちます。

ぜひ、ミーティングを開いてください。



水晶の日の世界同時瞑想の提案 午後9時に始まります。



水晶の日ごとの集いを、「意識の惑星化」のための集いとして、
人間という生命体は惑星的生命体として自己実現する「芸術」として、
生物圏を、テレパシーのネットワークによって結びつけ、
人間の四次元的社会組織として置き換えていくための、有効な提案として、
水晶の日ごとの世界同時瞑想を、重要な提案として、世界に呼びかけたもので
す。

富士山リーダーシップ研修 参加者有志
COSMIC PAN 各地域 代表 有志

水晶の日の午後9時にする瞑想も、できれば、
ナチュラル・マインド・メディテーションをしていただければと思います。

Argentina 9:00 Rio de Janeiro 9:00 Uruguay 9:00

Chile 8:00 Bolivia 8:00 Venezuela 8:00

New York 7:00 Peru 7:00 Panama 7:00 Columbia 7:00

Chicago 6:00 Mexico City 6:00 Nicaragua 6:00

Denver 5:00 Oregon 5:00

San Francisco 4:00 Los Angeles 4:00 Vancouver 4:00

Hawaii 3:00

New Zealand 24:00 Fiji 24:00

Sydney 22:00 Melbourne 22:00 Khabarovsk 22:00

Japan 21:00 Soul 21:00 Pyongyang 21:00

China 20:00 Singapore 20:00 Perth 20:00

Jakarta 19:00 Viet Nam 19:00 Cambodia 19:00

India 17:30 Sri Lanka 17:30

Iran 15:30

Moscow 15:00 Kuwait 15:00 Ethiopia 15:00

Cairo 14:00 Athens 14:00 Finland 14:00 Cape Town 14:00

Sweden 13:00 France 13:00 Germany 13:00 Italy 13:00 Angola 13:00

UK 12:00



そのナチュラル・マインド・メディテーションとは、



富士山リーダーシップ研修は、

13の月の暦を使うということが、ファーストステップであるなら、

セカンド・ステップとして、

ナチュラル・マインド・メディテーションによって、

コズミック・コンシャスに結びつき、エゴを排し、

コズミック・オーダーを熟知し、

コズミック・シヴィライゼーションを、もたらす。

「宇宙秩序、宇宙意識、宇宙文明」——2012年のビジョン

“Cosmic Order, Cosmic Consciousness, Cosmic Civilization

-Visions of 2012”

という研修でした。

3 日間にわたる、ホゼの 5 回にわたるレクチャー。

4 段階に分けての、瞑想の実習。

宇宙意識につながるためのナチュラル・マインド・メディテーションを完璧に学ぶために、そのすべてが重要でした。

参加者の ML を読んでいて、参加した人の中にも、このナチュラル・マインド・メディ

テーションが全員理解できているとは思えません。

簡単に説明してしまっているものか、迷いますが、

「13 の月の暦」「コズミック・ダイアリー」を使って、

時間はオーガニック・オーダー、

時間はテレパティック・オーダー、

時間はシンクロニック・オーダー、

ということが理解でき、今、進化が必要だと理解している方にとっては、

ぜひ、ナチュラル・マインド・メディテーション行っていただきたいので、

アメリカの時間の法則財団の公式のパンフに載っている説明から、

ご紹介します。

時間の法則 財団

「心を育てるか、取り残されるか」

毎日、より多くの人々が、この惑星が進化の道を進んでいることに気づき始めていま

す。実際には、現在私たちは、かつてないほどの急激な速さで進化しているのです。

地球の物理的な変化だけでなく、他の要因-我々の霊的精神的な進化-も含まれて

います。ホモサピエンスの出現以来、地球は空前の変容を遂げており、これをロシア

の生物学者ヴェルナドスキは“生物圏-精神圏”の移行と表現しています。精神圏

とは、地球の意識の層のことです。

もし、これら進化が起こるとすれば、我々は何をするべきなのでしょう？

地球は呼びかけ続けており、その呼びかけは強さを増しています。私たちは、
いわゆる
“旧態依然”という態度をやめ、私たちの魂が何をしているかを、素直に整理する
時期にきました。

そうです、これは霊的/精神的進化なのです。私たちは今、道徳的危機に直面して
います。今、地球と調和を取るにより、私たち全てが精神圏の意識に進化できるの
です。さもなければ、我々は機械を動かし続け、大きな障壁に真正面から激突するこ
とになるでしょう。「私たちはこの地球上で私たちの時間を使って、実際に何をして
いるのか？」という、大いなる質問に対して、私たちが直面している危機が、
明確な
サインとなることでしょう。これら全てを心に踏まえると、我々が時間の終りに生き
ていること、私たちが“2012年への道”と呼ばれる未来へ向けての道を歩んで
いるこ
とが、一般常識となってゆくでしょう。

これは何を意味しているのでしょうか？ それは、あと7年しか残っていないと
いうこ
とを意味しています。2012年には、一体何が起こるのでしょうか？惑星の状態
を覆
し、最も壮大な夢を遥かに凌駕するほどの宇宙文明に加わる、まれな機会にあ
りま
す。

今こそが、話を進めてゆく時期です。“より良いものを求める”という古いパ
ターン

を越えて、私たちは、靈的意思がとても力強く、何事にも妨げられることのないチームとして、成長する、スピリチュアルな“30種競技者”のようになる必要があります。それでは、どうやって成長してゆけばいいのでしょうか？

「新しい知的モデルを育てましょう」

私たちが、私たちの現実に対する認識をすぐに浄化すれば、全ての人が正しい方向へ向けて大きな一歩を踏み出すことができます。真心をこめて何回も自分の心を観察することによって、全ての雑念をつかむことができ、そしてその雑念を認識することにより、雑念を解き放つことができます。雑念、偽りの欲望、習慣化されたプログラム、繰り返されるきまりごとを超えたところに、永遠なる純粋な領域である宇宙の創造的な叡智が宿っています。今がこの問題の根底に対して直面する時期であり、自分自身に「私は大いなる心に耳を傾けているか、それとも自分の小さな心がまだ話続けているか」を自問自答する時期にきました。

一週間のあなたのスケジュールを見て下さい。交通機関の中にいる時間、インターネットサーフィンをしている時間、テレビや映画を見ている時間、またはその他の魂のない活動に対して何時間費やしているのでしょうか？正直になってください。平均的には、そのような活動が1週間に30~50時間あると云われています。

誰もが最終的にエゴを手放すことが出来、現実認識の軌道を修正できる最も直接的な

実践方法を提示しているのは、このことによるからです。 この実践方法を毎日 15 分
試してみてください。テレビを 15 時間見えていますか？ そのテレビを見ている 15
時間を、
ナチュラルマインド(自然な心)の状態にできるか、やってみてください。



「ナチュラル・マインド・メディテーション」



ナチュラルマインドを呼び覚ます方法は、とても簡単です。 それは一番人間らしい
形であり、自分が本来持っているものを体験するものです。誰でもできます。
ただ
座って、背中を真っ直ぐにし、目は軽く開けて、床を見下ろします。手の平を下にし
て、手を膝の上にリラックスさせて置きます。この姿勢で、自分が本来持っている精
神を感じてください。

背中を真っ直ぐにすることは、すでに目覚めている状態であり、私たちを目覚めさせ
てくれます。この姿勢では、自分の呼吸を見つめることしかできません。普段どおり
に呼吸をしてください。自分が考えていることに気がついたら、その考えを“考
えて
いる”というラベルをはって、吐く息とともにその考えを手放してください。
ただそ
れらを手放してください。息を吐く直前の、考えを手放した状態の瞬間が、考
えと考
えの間の、GAP＝間隙(考えの途切れた状態)です。この GAP＝間隙(考えの途切れ
た状
態)こそがあなたが親しんでいく状態であり、はぐくんでゆくべき状態なのです。
こ
れがナチュラルマインドの種であり、真実のあなたの鍵であり、本来の自分な
ので
す。

母なる地球は言っています、「目覚める時期になりました」

精神圏への竿をおろし始めたら、私たちは急速にホモサピエンスからホモヌー
スフェ

リックへと進化します。人類は、本来宇宙と振動しているものです。というの
は、人

類は、宇宙情報の流れに根ざしている、地球の表面に流れているエネルギーの
ポイン

トとして存在しているからです。“自分”の考えが、どこから来ているのか、
考えた

ことはありますか？

“考えとは何か？”を知る能力だけで、あなたは精神圏の一端になっています。

しか

し、宇宙の振動する根本は、創造主こそが本当にこの現実を動かしていること
を知っ

ています。

スピリチュアルな現実というのは、全ての存在の根底にあるので、自分自身の
足元に

気をつけて、母なる地球を忘れないようにしてください。

自分の批判的思考要素がまだ無くならない人たちは、まず自分が精神圏への媒
体であ

り、チャンネルであり、コンセントであることを理解し、掴んでください。そ
しても

しもそれをできるようになったら、あなたの意識はシフトして、あなたはより
高次元

の、より集合的なレベルと話始めるでしょう。言い換えれば、あなたは“あな
た自

身”または“あなたたち自身”のために話すのではなく、高次元の精神圏的集
合の声

を話すことになるのです。この声は、ある状態を必要としていることを理解すると来
るものであり、いかなる個人的な偏見や個人的利益も伴わずに、これら必要な
ことが
述べられるのです。

(コズミックヒストリークロニクル、1巻、183 ページ)

テレパシーとは、お互いにコミュニケーションを取れている2つの高次元の存在間、
もしくは5次元の2人の間で予定される通信です。自分が何をしているか、自分が何者
であるかを完全に、リラックスした状態で受け入れると起こることです。深くリラッ
クスした状態で自己を受け入れることが出来ると、テレパシーは爆発して、テレパ
シーが毎日の活動に組み込まれてゆくでしょう。しかしこれは3次元、そして5次元の
自己が、4次元の自己の媒体として完璧に連携することによってのみ起こる現象で
す。

(コズミックヒストリークロニクル 1巻 204 頁)

知性とは、常に高い目的を目指して進化する意識の質です。

(コズミックヒストリークロニクル 1巻 264 頁)

翻訳 by Naoko Kato 編集 by Yanase



2012年に向けて、28日間、連続して、宇宙意識を保ち続け、
地球の精神圏を生み出すことに貢献することができる瞑想ドームを
もったセンターを地球上に13つ作る構想が、
エンジニアリング・プロジェクトとホゼが言っているものです。

水晶の日ごとの集いの呼びかけ、COSMIC PAN の呼びかけ、
そして、水晶の日の世界同時、瞑想の呼びかけが、
同じように、GAP を地球規模で、広げ、精神圏をもたらすための重要な運動であるこ
とを理解していただければ、幸いです。

これから、世界中の PAN に、個別に、同時瞑想の呼びかけのメールを送ります。

